

# 「龍南中学校の八月踊り伝承活動の取組」

## 1 学校名

龍郷町立龍南中学校

## 2 学年・人数

全学年（計 119 人）

## 3 日時・場所

### （1）練習の日時・場所

平成 30 年 9 月 8 日（土） 総合的な学習の時間（龍南中グラウンド）

平成 30 年 9 月 14 日（金） 総合的な学習の時間（龍南中グラウンド）

平成 30 年 9 月 19 日（水） 体育大会予行（町中央グラウンド）

### （2）発表の日時・場所

平成 30 年 9 月 23 日（日） 体育大会（町中央グラウンド）

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

### （1）名称

八月踊り（はちがつおどり）

### （2）由来

起源は定かではないが，旧暦 8 月のアラセツ（最初の丙の日）から，五穀豊穡を祈念して各地域で古くから踊られている。現在では奄美を代表する郷土芸能となっている。地域によって歌や踊り方が異なっており，それぞれの地域の特色となっている。

### （3）構成等

男女に分かれた列から始まり，チヂン（太鼓）のリズムに合わせて男女の掛け合いによる歌で踊りながら，大きな円をつくっていく。

## 5 保存会や地域との連携の具体

地域の区長さんに指導を依頼し，3 回の練習で踊りや隊形を覚え，体育大会で披露する。地域の保存会の方々を中心に，生徒たちへ歌と踊りの指導をしてもらう。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

- ・ 地域の方々が来校しやすい日程を設定する。チヂンや三味線の準備についての打合せをし，前年度から依頼する。
- ・ 年ごとに各地域での輪番を設定し，各地域の八月踊りの特徴を知る機会となるようにする。
- ・ チヂンを叩く女性の方は限られているので，個別に声をかけるなどの配慮をする。

## 7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



【地域の方による指導及び隊形を作っての練習風景】



【体育大会での発表の様子】

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【生徒】

多くの地域の方々に教えてもらえて、うれしかった。

### 【保護者】

この取組は、後継者育成につながるので続けてほしい。

### 【保存会】

地域行事に参加している生徒たちは、小学校から踊り続けているので、上手に踊ることができている。本番ではさらによく踊れるだろうと思うが、歌詞を覚えて歌える生徒がなかなかいないのは残念。